

広報誌を活用した防犯広報

CSR

美唄市農業協同組合では、組合員向けの広報誌に特殊詐欺の防犯情報を掲載し、注意を呼びかけています。

暗証番号を聞かれたら詐欺です！ うまいもうけ話にもご用心！

お客さまの大切な資産を狙う犯罪が増えています。

被害ケース 1

(自動音声)
電気料金を滞納しているので、案内に従って操作してください。

××警察です。
あなたの●●銀行の口座が暴力団の指定口座に指定されています。危険なので、J Aに口座を開設して資産をまとめることをおすすめします。
J Aで口座開設の理由を聞かれたら、老後資金をまとめるためと答えてください。

それは大変…JAで口座開設します。

～JAで口座開設後～

あなたの口座を安全に保つため、口座番号を教えてください。
暗証番号は自動音声でお聞きします。

本人確認のため、XXX-XXXX-XXXXに電話してください。

ポイント

不安を煽られていませんか？
一度電話を切り、直接問い合わせて確認しましょう。

どのように話すか指示されていませんか？

公的機関やJAの職員であつても暗証番号を聞くことは絶対にありません。

知らない番号への連絡を求められていませんか？

詐欺は防げる!!

詐欺にだまされなかった例

JA●●(もしくは支所)の担当です。あなたの口座が凍結されているので、口座番号と暗証番号を教えてください。

「暗証番号を聞かれたら詐欺です。あなたの口座が凍結されているので、一度電話を切って家族に連絡します。」

「JAの電話番号を調べて直接連絡してみよう…」

「口座番号や暗証番号を聞くことは絶対にありません。詐欺の可能性が高いですね。」

「家族や友人と話し合い、おかげで被害に遭わなくてよかった!」

詐欺にだまされた例

「JA●●(もしくは支所)の担当です。毎月の保険料が多くなっているため、口座番号と暗証番号を教えてください。」

「お金が戻ってくるのがある!」

「もう安心です。こちらで手続きをお願いします。」

「数日後…」

「あれ!? いつの間にか口座のお金がなくなっている!」

だまされた原因

- JA、警察、弁護士など、公的機関の名前を出されて、不安を煽られてしまった。
- 「今日中に、など」と期限を急がせられるような言葉や、お金の返ってくるという「うまい話」に誘われてしまった。
- 「口座番号、暗証番号」を教えることで大きな被害に繋がってしまった。

だまされなかったポイント

- 「口座番号」「暗証番号」を聞かれたことを疑い、不安を煽られた。
- 公的機関の名前を出されても、疑いを持てた。
- 家族や友人と相談し、被害に遭わなくてよかった!

公的機関やJAの職員であつても暗証番号を聞くことは絶対にありません。知らない番号にインターネットバンクを開通させ、大切なお金が詐欺犯に奪われてしまう危険があります。

特殊詐欺チェックリスト

- 暗証番号を教えない
- カードが返却されている
- お金が戻ります
- キャッシュカードの交換が必要です
- 指示に従ってATMの操作をしてください(判断を急がせるようなもの)
- 銀行協会/警察が自宅に伺います
- 1つでも当てはまったら詐欺です!すぐに電話を切って家族や身近な人に相談しましょう。

詐欺にだまされないためには

- 公的機関やJAの名前を出されても、一度電話を切り、直接問い合わせて確認しましょう。
- 少しでも様子がおかしいと感じたら、家族や友人など身近な人に相談しましょう。警察に相談して話し合っておくのも効果的です。
- 詐欺の手段は電話が9割近くを占めています。常に留守番電話機能を設定しておき、通話の録音や発信履歴が付いた、迷惑電話防止機能を使いましょう。

JAバンクは被害拡大防止に向けて、店舗での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。

JAバンクでは被害拡大防止に向けて、店舗での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。